

関西看護医療大学特待生規程

(趣旨)

第1条 この規程は、関西看護医療大学の授業料の免除減免に関する事項 特待生に関し、必要な事項を定めるものとする。

(特待生の決定)

第2条 学長は毎年度末(1学年においては前期末)にその翌年度の特待生を決定する。

2 前項の決定は次の各号に掲げる学生について教授会の議を経て行うものとする。

(1) 1学年の学生においては、前年度における学業成績が優れ・人物ともに優秀で、今後その学業の継続が期待でき、懲戒などを受けていない者。

(2) 2学年以降4学年の学生においては、前年度における学業成績が優れ・人物ともに優秀で、今後その学業の継続が期待でき、懲戒などを受けていない者。

(免除される授業料)

第3条 特待生として決定された学生は、その年度に係る授業料の免除減免を受けることができる。1学年においては、後期授業料の免除減免を受けることができる。

(特待生の種類と人数)

第4条 特別特待生 2～4学年 若干名 授業料全額 免除 1年間

一般特待生 2～4学年 若干名 授業料半額 減額 1年間

特別特待生 1学年 若干名 後期授業料全額 免除 6か月

一般特待生 1学年 若干名 後期授業料半額 減額 6か月

(決定の取り消し)

第5条 特待生が著しい学力の低下若しくは懲戒を受けるなど特待生としてふさわしくない場合は、教授会の議を経て学長が決定を取り消す。この場合、当該年度の免除減免の授業料は返納しなければならない。

(選考)

第6条 第2条に規定する基準を満たした上位者の中から選考し、教授会の議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。